

## コンピュータチェック事例コード

48SJ000104800

## コンピュータチェック内容

同日に悪性腫瘍特異物質治療管理料と血液採取（静脈）又は血液採取（その他）が算定された場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

悪性腫瘍特異物質治療管理料には、腫瘍マーカー検査、当該検査に係る採血の費用が含まれ別に算定できないとされています。

## 検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	—	
②請求どおり・職員	—	
③請求どおり・審査委員	—	

### ■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・摘要欄のコメントから、腫瘍マーカーに係る採血の実施日が当月の血液採取の費用の算定日と異なっており、妥当と判断した事例

### ■コンピュータチェック根拠と異なる審査がある都道府県の対応状況

少数事例に該当する都道府県は、差異が確実に解消するよう引き続きコンピュータチェック内容の連絡・周知を徹底する

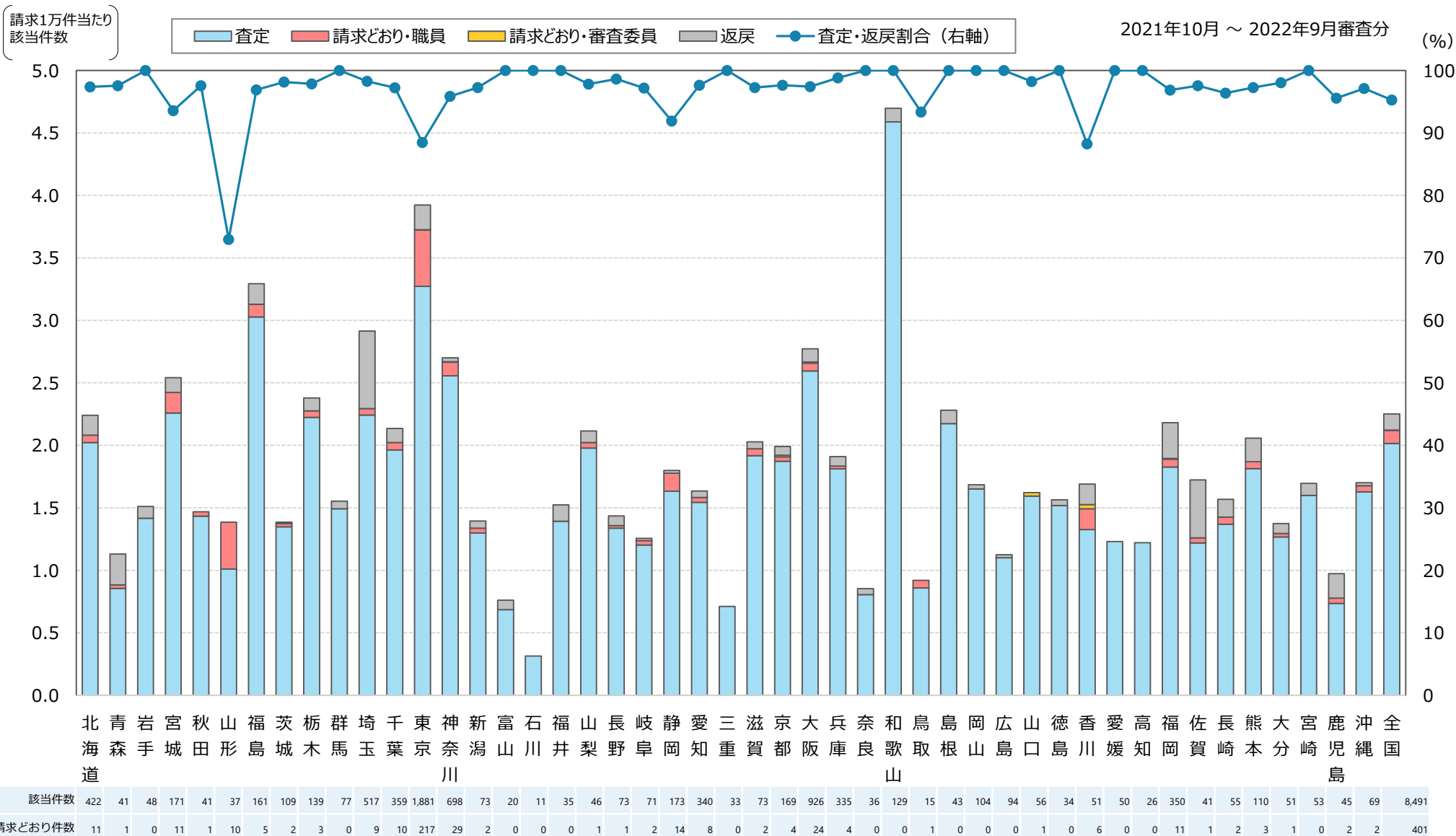
## 該当件数に対する検証結果

少数事例の基準の整理により、検証前レポートの検証対象10都道府県は**3都道府県に変更**  
 検証の結果、該当件数8,491件のうち、**コンピュータチェック根拠と異なる審査は56件（0.66%）**  
 検証対象3都道府県のうち、**フォローアップ対象都道府県はなし**

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		計	適正審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			コンピュータチェック根拠と異なる審査			
					査定	返戻	査定 返戻 計				
					詳細等 から適正			異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
01 北海道	422										
02 青森	41										
03 岩手	48										
04 宮城	171										
05 秋田	41										
06 山形	37	37	100.00%	27	0	27	10	0	0.00%	0	0
07 福島	161										
08 茨城	109										
09 栃木	139										
10 群馬	77										
11 埼玉	517										
12 千葉	359										
13 東京	1,881	1,827	97.13%	1,569	95	1,664	163	54	2.87%	53	1
14 神奈川	698										
15 新潟	73										
16 富山	20										
17 石川	11										
18 福井	35										
19 山梨	46										
20 長野	73										
21 岐阜	71										
22 静岡	173										
23 愛知	340										
24 三重	33										

都道府県	検証結果										
	該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		計	適正審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			コンピュータチェック根拠と異なる審査			
					査定	返戻	査定 返戻 計				
					詳細等 から適正			異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
25 滋賀	73										
26 京都	169										
27 大阪	926										
28 兵庫	335										
29 奈良	36										
30 和歌山	129										
31 鳥取	15										
32 島根	43										
33 岡山	104										
34 広島	94										
35 山口	56										
36 徳島	34										
37 香川	51	49	96.08%	40	5	45	4	2	3.92%	1	1
38 愛媛	50										
39 高知	26										
40 福岡	350										
41 佐賀	41										
42 長崎	55										
43 熊本	110										
44 大分	51										
45 宮崎	53										
46 鹿児島	45										
47 沖縄	69										
全国	8,491							56	0.66%	54	2

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数